

## ITIL® 4 試験に関するご案内

本日は HPE 教育サービスをご利用くださり、ありがとうございます。  
オンライン研修は試験付きですが、研修期間中に試験は実施せず、後日ご受験いただきます。

### PeopleCert へのアカウント登録

試験を受けていただくためには、PeopleCert へのアカウントが必要です。

[www.peoplecert.org/jp/register](http://www.peoplecert.org/jp/register) にアクセスしてアカウントを登録してください。登録が完了するとメールが届きます。すでにアカウントをお持ちの方はこのステップは必要ありません。

詳細な登録手順については、こちらの PeopleCert 公式 Web サイトをご覧ください。

- <https://peoplecert.jp/examregi.html>

**ご注意:** アカウント登録時に選ぶ PeopleCert のメンバータイプは、無料の [Essential] を選択してください。弊社は [Plus] の費用を負担いたしません。メンバータイプは後から変更できます。

### 試験の種類

研修によって選択できる試験が異なります。いずれの場合でも、バウチャを使用して試験をご予約いただきます。

- ファンデーション : 以下の 2 種類から選べます。
  - オンライン・プロクタリング試験 : 試験会場に向くことなく、会社の会議室または自宅などの個室からのご受験が可能です。
  - プロメトリック社での試験 : プロメトリック社の全国のテストセンターに出向いてご受験いただきます
- ファンデーション以外 : オンライン・プロクタリング試験のみ。プロメトリック社はファンデーション以外の ITIL 試験を実施しておりません。

### オンライン・プロクタリング試験

試験のための環境を受験者が用意する必要があります。

以下は主な要件です。

- Web ブラウザを使用します。詳細は後述の PeopleCert 公式 Web サイトをご覧ください。
- 本人確認書類として、有効期限内のパスポートが必要です。試験予約時に試験監督言語に日本語を選択すると、運転免許証、マイナンバーカードなども利用できます。いずれもお持ちでない場合は、社員証(写真付き)や健康保険証など 2 点の組み合わせになります。詳細は後述の PeopleCert 公式 Web サイトをご覧ください。
- 試験監督との音声会話は英語です。試験予約時に試験監督言語に日本語を選択すると、日本語での試験業務対応を受けることができます。
- チャットが利用可能で、日本語が使えます(自動翻訳機能を備えています)。
- 1 人で専用できる静かで明るい個室が必要です。
- スピーカーとマイクロフォン(ヘッドセット、ヘッドホンは使用不可)
- ウェブカメラ(内蔵または外付け)。試験前に、部屋を 360 度写して不正がないことを証明する必要があります。

オンライン・プロクタリング試験についての要件、申込方法、注意事項などの詳細は、以下の PeopleCert 公式 Web サイトをご覧ください。PDF 版の資料もこちらにあります。

- <https://peoplecert.jp/olp.html>

※PeopleCert 社の規定により、バウチャは研修初日までに引き換えをお済ませください。

### プロメトリック社での試験

- お近くのプロメトリック社の全国のテストセンターに出向く必要があります
- 本人確認書類は運転免許証、パスポート、マイナンバーカードなどのいずれか 1 点です。詳細はこちらをご参照ください。<http://it.prometric-jp.com/testlist/peoplecert/id.html>
- プロメトリック社の ITIL 試験の URL はこちらです。<http://it.prometric-jp.com/testlist/peoplecert/index.html>

# ITIL4 再試験のご案内

- 受講後 1 年間、再試験のためのバウチャー費用を弊社で負担いたします。前回の試験結果が必要です。
- 再試験のためのバウチャー発行はおひとり様 1 か月に 1 回のみです。
- ITIL の更新にともない、試験機関による本試験の提供が終了した場合は、再試験も終了します。

再試験は以下のコースコード、コース名でお申し込みください。

以下の試験は、「プロメトリック試験」または「PeopleCert オンライン・プロクタリング試験」を備考欄に指定下さい。

コースコード	コース名
HU0C1M	ITIL4 ファンデーション試験<再試験>

以下の試験は「バウチャーによる PeopleCert オンライン・プロクタリング試験」のみです。

コースコード	コース名
HU0C2M	ITIL 4 スペシャリスト: 作成、提供およびサポート<再試験>
HU0C3M	ITIL 4 スペシャリスト: 利害関係者の価値を主導<再試験>
HU0C4M	ITIL 4 スペシャリスト: ハイベロシティ IT<再試験>
HU0C5M	ITIL 4 ストラテジスト: 方向付け、計画および改善<再試験>
HU0C6M	ITIL 4 リーダー: デジタルおよび IT ストラテジー<再試験>
H38CJM	ITIL 4 スペシャリスト: Monitor, Support and Fulfil (MSF)<再試験>
H37WRM	ITIL 4 スペシャリスト: Plan, Implement and Control (PIC)<再試験>
H37WQM	ITIL 4 スペシャリスト: Collaborate, Assure and Improve (CAI)<再試験>

## ご注意

再試験をご受験するためには、当該試験の不合格を証明する文書が必須です。いかなる理由があっても、ご提示がない場合は無料で再試験をご提供できません。例えば、次のようなケースではバウチャー発行は有料となります。

- 身分証明書に不備があり、受験できなかった
- 病気、遅刻、特定のイベントなどの理由で受験日に受験しなかった。
- ネットワーク障害などの技術的な問題により受験できなかった
- その他、当該試験の不合格を証明する文書が提供できない場合

## オンライン・プロクタリング試験で、技術的な問題で受験できなかった場合

PeopleCert オンライン・プロクタリング試験において、ネットワーク障害など技術的な問題で受験できなかった場合は、次の手順で PeopleCert にご相談ください。弊社では対応できかねます。

1. 事故または障害が発生した段階で、必ず、customerservice@peoplecert.org までメールまたはチャットでご連絡ください。やりとりの内容を記録してください。チャットはこちらからご利用いただけます。

<https://www.peoplecert.org/jp/help-and-support>

2. 上記のメールまたはチャットでの PeopleCert による対応に不満足な場合には、japan@peoplecert.org へご連絡いただければ、可能な範囲で PeopleCert が対応します。

問い合わせの際は、以下の内容を含めてください。

ローマ字フルネーム、メールアドレス、受験 ID(もしわかれば)、受験日とトラブル内容

## 再試験のお申込方法

以下 URL の申込みフォームに必要事項を入力して送信してください。

申込みフォーム URL: [https://www.hpe.com/h41268/live/index\\_e.aspx?qid=8868](https://www.hpe.com/h41268/live/index_e.aspx?qid=8868)

以下の記入例を参考にして入力して送信してください。

- コース名、コースコードを記入する
- 開始月、開始日は申し込み日を記入する(受験日ではありません)  
(管理上必要なものです。実際の受験日は自由に決めていただけます。)  
(申し込み受付後、試験バウチャーをお送りします。)
- 開催会場は「試験バウチャー」を選択する
- ファンデーションの場合は備考欄に「プロメトリック希望」または「PeopleCert オンライン希望」と記入する

### お申込コース 1

キャンペーンコード

キャンペーン対象コースでキャンペーンコードを入力されない場合はキャンペーン価格が適用されませんのでご注意ください。

[キャンペーンコードはキャンペーン一覧表よりご確認ください。](#)

コース名 \*

ITIL4ファンデーション試験<再試験>

記入例：UNIX/Linuxユーザ基礎 I

コースコード \*

HU0C1M

記入例：51489S (半角、アルファベットは大文字)

受講希望月(開始月) \*

3月



受講希望日(開始日) \*

15日



開催会場 \*

試験バウチャー



### 備考欄

備考欄 (250文字以内)

プロメトリック希望

ご不明な点などございましたらご記入ください。